

(仮称) 南相馬市子ども・子育て条例

《 前 文 》

子どもは地域の宝、南相馬市の未来をつくる希望です。

広く雄大な海の姿、四季折々を彩る豊かな里の姿、この地に根差し脈々と受け継がれてきた伝統と文化、そして、この地に暮らす人々の温かさに育まれながら、全ての子どもたちが健やかに成長し、笑顔あふれる日々を過ごせることが、私たち南相馬に住む全ての市民の願いです。

子どもは、ひとりひとりが輝く個性と限りない可能性を持っています。子どもたちの夢や挑戦する気持ちを大切にし、自分らしく成長できる環境を築いていくことは、大人の重要な役割です。

また、保護者が安心して子どもを産み育てることができ、子どもとともに過ごせる喜びを抱きながらふるさとで過ごすためには、市民、事業所、関係機関などが相互に連携・協力して地域社会全体で子どもを包み込み、一丸となって子育てを応援するまちづくりを進めることが求められています。

ここに、南相馬市の子ども・子育て支援について、基本的な考え方を明らかにし、未来を担う子どもたちが夢や希望の実現に向けて挑戦できる“子どもが輝くまち”の実現を目指し、この条例を制定します。

前文は、条例制定の趣旨を明らかにするために設けられるものです。
また、目指すべき社会を示して、その実現に取り組んでいくための決意を宣言するものです。

前文解説

① 子どもは地域の宝、南相馬市の未来をつくる希望です。

【子どもの存在】

子どもは南相馬市の宝で、私たちにとってかけがえのない存在であることを述べています。

前文の冒頭で、子どもの存在意義を明確に示すことで、子どもたちに「大切な存在」であることを伝える意図があります。

② 広く雄大な海の姿、四季折々を彩る豊かな里の姿、この地に根差し脈々と受け継がれてきた伝統と文化、そして、この地に暮らす人々の温かさに育まれながら、全ての子どもたちが健やかに成長し、笑顔あふれる日々を過ごせることが、私たち南相馬に住む全ての市民の願いです。

【市民の願い】

南相馬市は豊かな自然、穏やかな気候、誇れる伝統文化があり、この環境が子どもたちを育み、また、家族や友人、先生、地域の人々に育まれ成長しています。この風景が将来にわたって続き、子どもたちの笑顔を見られることが市民の願いと捉え、共有・共感を生み出す意図があります。

③ 子どもは、ひとりひとりが輝く個性と限りない可能性を持っています。子どもたちの夢や挑戦する気持ちを大切に、自分らしく成長できる環境を築いていくことは、大人の重要な役割です。

【大人の役割】

子どもたちの自由が守られ、持って生まれた能力を十分に伸ばしながら成長する環境を与え、支えることが、大人が共有すべき重要な役割であることを述べています。

「子どもたちの夢や挑戦する気持ち」の文言については、未来志向の取組みを表し、子どもたちの未来のために役割を共有するイメージを伝える意図があります。

④ 保護者が安心して子どもを産み育てることができ、子どもとともに過ごせる喜びを抱きながらふるさとで過ごすためには、市民、事業所、関係機関などが相互に連携・協力して地域社会全体で子どもを包み込み、一丸となって子育てを応援するまちづくりを進めることが求められています。

【市民全員での取組み】

保護者が安心して子育てができ、充実感をもって子育てが出来るような、地域社会の在り方を示し、全ての市民が取り組む必要性を述べています。

⑤ ここに、南相馬市の子ども・子育て支援について、基本的な考え方を明らかにし、未来を担う子どもたちが夢や希望の実現に向けて挑戦できる“子どもが輝くまち”の実現を目指し、この条例を制定します。

【決意宣言】

最後に、南相馬市の子ども・子育て支援への基本姿勢をこの条例で示し、これまでの子ども・子育て支援の推進と、南相馬市の子どもたちが輝くことができる未来を目指し、決意表明とするものです。